E Environment S Social G Governance + Sa Safety + Q Quality

サステナビリティへの取り組み

IDECグループは『The IDEC Way』に基づき、IDEC Group Code of Conduct（行動基準）・CSR憲章・国連グローバル・コンパクトの10原則を重要な指針として定め、事業活動を通じた社会課題の解決により、持続可能な開発目標（SDGs）を達成していくための取り組みを行っています。また、2018年に立ち上げたCSR委員会を中心に、持続的な活動を推進しています。

今後も、サステナビリティに関する基本方針のもと、ILO傘下のISSA（International Social Security Association）が推進するVision Zeroキャンペーンへの賛同・登録を通じた、社内外全ての人々の安全・健康・ウェルビーイングの追究や、TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）への賛同による気候変動などの地球環境問題への配慮、リスクと機会に対する将来対応想定など、持続可能な社会の実現に向けて、事業活動を通じたグローバルな課題解決への取り組みを推進していきます。

サステナビリティに関する基本方針

私たちは、IDECの経営理念である『The IDEC Way』で掲げる「Vision：いつも、ずっと、みんなに新しい安心を」、「Mission：人と機械の最適環境を創造」に基づいて事業活動を行っております。

また、『The IDEC Way』の Our PrinciplesやIDEC Group Code of Conduct（行動基準）において、実現のために取るべき行動を明記しており、その実践を通じて持続可能な社会の実現と企業価値の向上を目指しております。

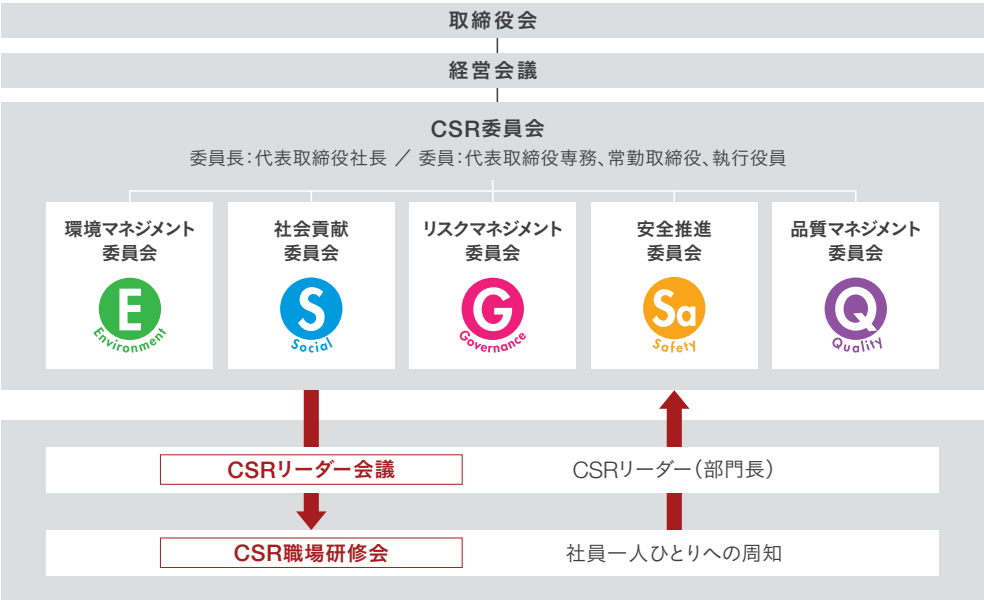
この写真は、「未来に残したい自然」というコンセプトで2021年に実施した、社内の環境フォトコンテストの応募作品です。

サステナビリティ推進体制

IDECグループの活動方針を策定する機関として、CSR委員会を設置しています。委員長は代表取締役社長とし、CSR委員会の傘下には、ESGに、私たちの強みである「安全:Safety」「品質:Quality」を加えた「ESG+Sa+Q」の5つの分野の専門委員会を設けています。

各専門委員会の委員長は執行役員とし、専門知識や経験を持ったメンバーで構成され、それぞれのテーマに即した施策に取り組んでいます。CSR委員会は年2回開催しており、議論した重要事項については、必要に応じて経営会議や取締役会に報告され、監督される体制となっています。

また、CSR委員会で議論された内容は、CSRリーダーがCSR職場研修会で社員一人ひとりと共有し、CSR活動の実践ならびに、意見が言い合える風通しの良い職場づくりを目指しています。2021年度の社員からの意見・提案は約2,000件あり、各専門委員会に共有され、IDECグループのCSR活動の参考としています。



Webサイトでの情報開示

CSRに関する情報はWebに掲載しています。
https://jp.idec.com/idec-jp/ja/JPY/corporate_social_responsibility